



亀山市名誉市民

彫刻家 中村 晋也

作品紹介「ふるさとあい」Vol.95

ぜんざいどうじ 「善財童子」平成27(2015)年

胸の前で手を合わせ合掌して佇む少年は、華嚴経の入法界品の求道の菩薩とされる善財童子です。柔和な面立ちやふっくらとした体形からは、あどけなさと同時に、修行によって豊かになっていく仏性も表現されているようです。善財童子が生まれた時、家に財宝がわきだしたことでこの名が付けられたそうです。裕福な環境で育っていた少年は文殊菩薩に勧められ、さまざまな階層や職業の53人の指導者を歴訪して謙虚に学びました。そして最後に普賢菩薩の所で悟りを開いたといえます。



83cm(高さ)×26cm(幅)×22cm(奥行)
中村晋也美術館

特別協力 (公財)中村晋也美術館 (URL <http://www.ne.jp/asahi/musee/nakamura/index.html>)



情報交流ひろば となりまち



伊賀市

芭蕉翁生誕380年記念事業 「俳句ジュニアカップ」開催

俳聖・松尾芭蕉のふるさと伊賀市では、生誕380年記念事業として「俳句ジュニアカップ」を開催します。ジュニア世代の皆さんの自由な発想と個性あふれる作品をお待ちしています。

対象 小学4年生～中学3年生の児童・生徒

募集内容 本人が創作した未発表の俳句(テーマ・季節は自由。1人1句まで)

応募方法 ウェブフォーム

応募期限 6月16日(日)

注意事項など詳しくは、伊賀市ホームページをご覧ください。

問合せ 芭蕉翁生誕380年記念事業実行委員会事務局
(伊賀市文化振興課内 ☎0595-22-9621)



伊賀市秘書広報課 (☎0595-22-9636)

甲賀市

市史跡「多羅尾代官陣屋跡」を 期間限定公開中

市史跡多羅尾代官陣屋跡は、「神君甲賀伊賀越え」で徳川家康の窮地を救った多羅尾氏の居館が、江戸時代を通じて代官所を兼ねて「信楽陣屋」、「信楽役所」と呼ばれていました。



現在は、春と秋に市史跡を一般公開し、春期公開では、地元の皆さんなどのご協力により、多羅尾家の家紋に由来した牡丹約300株を栽培しています。

ぜひ、この機会に代官陣屋跡の歴史に思いを寄せ、咲き誇る牡丹を楽しんでみてはいかがでしょうか?

とき 5月31日(金)まで(牡丹の見頃)5月上旬～中旬
ところ 市史跡多羅尾代官陣屋跡

(甲賀市信楽町多羅尾古殿2388)

※昨年12月に土地所有者から甲賀市に跡地を寄贈いただきました。これまで以上に多羅尾代官陣屋跡を活用した地域の魅力発信に努めます。

問合せ 多羅尾コミュニティセンター (☎0748-85-0001
FAX 0748-70-0030)

甲賀市秘書広報課 (☎0748-69-2101)